

セメント協会 新理事に宇田川憲一氏



7月23日、セメント協会理事会は宇田川憲一氏(うだがわけんいち / 東ソー(株)代表取締役社長)の理事就任を承認した。

ここでは新理事へのアンケートを元に氏の横顔と略歴を紹介する。

Q1：社長に選出されたときのご心境は？

突然のことで大変驚いたのが実感です。

Q2：これから会社(主にセメント事業)をトップとしていかに牽引していきたいか？

当社のセメント事業は、電解・塩ビ等のコア事業を支える重要な事業と認識しています。しかしながら収益的には問題を抱えているのが現状です。その改善に取り組みたいと思います。

Q3：理事として協会活動にどう関わりたいか？

これまで畑違いが長かったため、セメント協会のことはよく知りませんでした。まずは勉強することからはじめたいと思います。

Q4：ご趣味は？

散歩をすることと、映画鑑賞です。

Q5：一ヶ月の休暇があったなら何をしたいですか？

いまから20年ほど前に行ったことのあるフロリダ州デスティンの美しい海を相手に釣り三昧といきたいですね。

略歴：1949年生まれ。1972年東京工業大学工学部高分子工学科卒業後、東洋曹達工業(株)(現・東ソー(株))入社。1996年塩ビ海外プロジェクト統括チーム・リーダー、98年石英事業室次長を兼務、2000年6月社長室 生産・技術グループリーダー兼連結経営グループ・サブリーダーを兼務、同年10月石英事業室次長兼務解除、01年理事 / 構造改革本部 生産・技術グループ・リーダー兼連結経営グループ・サブリーダー、03年A Tプロジェクトチーム・リーダーを兼務、04年6月取締役 / 研究企画グループ・リーダーを兼務、同年11月T G Cプロジェクト統括チーム・リーダーを兼務、07年取締役 / T G C

プロジェクト統括チーム・リーダー,08年2月取締役,同年6月常務取締役 / 南陽事業
所長,09年より現職。